

## 梶原彩乃（平成23年3月卒業）

私は平成23年3月に昭和学園の普通科情報コースを卒業しました。地元の民間企業に約3年間勤めた後、公務員を目指し専門学校で1年間学び、その後福岡市に学校事務として採用されました。

学校事務の仕事とは、学校の予算管理や物品の購入、児童生徒の徴収金、教職員の給与支給、施設の維持管理など学校運営全般に関する業務です。

今の勤務先は、ハンディを抱えた子ども達が通う小中高等部がある特別支援学校です。子ども達が頑張っている姿に励まされ、また、事務室に挨拶や色々なお話しをしに来てくれる時の子ども達の笑顔に癒されています。

事務の仕事をする上で、パソコンの技術はとても大切で、高校時代にエクセルやワードを重点的に学んだことが今役に立っています。また、ひとりの人間として、社会のルールを厳しく教えて頂いた先生がたの想いを今とても有難く感じています。そして今後は、学校の中で先生とは違う立場で高校時代に教えて頂いたことを子ども達に少しでも伝えていける様に頑張っていきたいと思います。

色々な事を教えて頂いた昭和学園の先生方に感謝申し上げます。

